

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム 向日葵
日付	平成19年3月31日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります！)	

### 外部評価の結果

<p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>保育園に運動会を見に行くようになったり、中学生の職場体験を受け入れるようになったりしたことで地域との交流も徐々に深まり、人と人とのふれあいにより、家庭らしさが増してきています。</p> <p>また周知されてきたことで、地域の新聞にグループホームを含め介護施設での出来事を毎月掲載してきた成果も認められてきたようです。少ししかなかった畑も増やすことで、入居者との収穫の喜びを増やす営みとなってきました。</p> <p>職員は家族のように接し、何をしてあげれば良いか常に考え、職員同士で話し合っています。管理者は職員の意見をよく聞き取り入れ、前向きな施設を打ち出しています。</p>
<p>改善の余地があると思われる点(記述式)</p> <p>特になし。</p>

### I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 「体にゆとりを、心に安らぎを、ぬくもりのあるじかんを、あなたと共に」を理念にしています。入居者には自由に暮らしてもらい、やりたい事をしてもらっています。病院と連携して、リハビリにも力を入れてやっています。グループホームと病院が一体となって最後まで看ようと考えています。		

### II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 生活リズムを安定させて日々を暮らしてもらい、落ち着けるようにしています。職員の言葉かけを重視し、入居者の状態を把握しようとしています。出来るだけやりたい事をしてもらっています。		

### III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

### III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	ブライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 服の着替えやトイレの誘導などの時には、周りに気を使い、恥ずかしいと言う気持ちにさせないように十分注意しています。また、職員は入居者のそばに座り、薬の名前を書くことをお願いしています。料理の手伝いをしてくれる入居者も見られました。		

### IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	言葉使いを丁寧に、気持ちを優しく持って入居者と接するように努めています。入居者のレベルが少し下がってきているので対策を日々考えています。外に出たがらない入居者には、お気に入りの隣接した病院のリハビリスタッフなどに協力してもらい、リハビリの回数を増やすなどしています。		